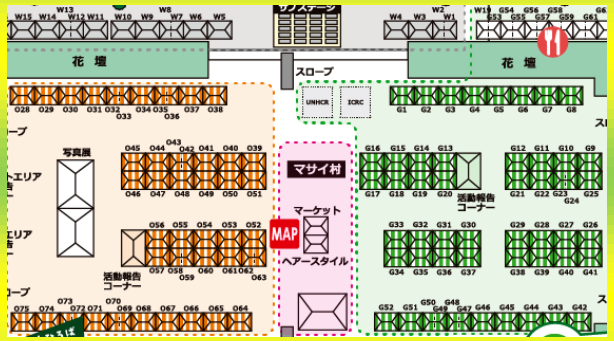
WE LTD. presents

『民族対立なぜ起こるのだろう？ーコソボ共和国を例としてー』

「コソボを知っていますか？」と訊けば、多くの方は「あの紛争があったところ」と答えるでしょう。では「コソボってどんなところ？」「どうして紛争がおこったの？」この質問に答えられる人はそうは多くないと思います。現在の世界を見てみても、多くの地域で紛争が絶えまなく起こっています。今日はコソボを例として、紛争について考えてみませんか。

会場

グローバルフェスタ JAPAN2014 会場内サブステージ



開催日時

2014 年 10 月 5 日 午後 4 時～5 時

プログラム

『コソボ紛争の歴史的経過』

秋山 信悟（あきやま しんご）
株式会社ウイ 代表

『紛争後について語る 1 ―ミトロビッツァの視点からー』

安田 弓氏（やすだ ゆみ）
EPS MANDALA CONSULTING 所属
コソボにおいて 1999 年～2002 年まで UNMI/NDP。2010 年～2012 年 JICA にて紛争復興、経済開発業務に従事。

『紛争後について語る 2 ―トリニッツァの視点からー』

暉峻 僚三氏（てるおか りょうぞう）
川崎市平和館専門員 （特活）日本救援行動センター理事
（特活）国際市民ネットワーク 事業統括
コソボにおいて 2008 年～2011 年まで職業訓練事業、多民族宥和促進事業に従事。